



聖日礼拝プログラム

今週のみことは

「それどころか、あなたがたの髪の毛さえも、すべて数えられています。恐れることはありません。あなたがたは、多くの雀よりも価値があるのです。」ルカ二・七

司会者 中西廣義兄 奏楽者 渡邊頼子師
 讃美イ 63 わが魂を愛するいえすよ 一同
 主の祈り
 讃美新285 心くじけて 一同
 交読詩 篇 17:1~15 一同
 祈 禱 司 会 者
 報 告 司 会 者
 聖 書 ルカ 12:4~7 司 会 者
 説 教 「一羽の雀も」 渡邊貞雄師
 献 金 新396 十字架のかげに 北村真理姉
 頌 栄 新 63 父、御子、御霊の (起立) 一同
 祝 禱

受 = 中川兄 / 操 = 幸子姉 / A = 福田姉 / 報 = 牧師

〒15-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2023年11月26日 VOL47-48 No. 2456

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 今朝は11月を締めくくる最後の礼拝です。寒さも加わる中ですが、残る今年の歩みが守られますように、ともに祈って進みましょう。
- ▼ 来週(12月3日)から待降節(アドベント)が始まります。主のご降誕を豊かに記念する時期となりますように。アドベント礼拝は①12/3、②12/10、③12/17、④12/24(聖誕礼拝)となります。
- ▼ 12月の「教会奉仕者表」ができ

ました。年末迄お祈りとご協力を!

- ▼ 「らくらく連絡網+」が始動しました。(詳細等は牧師まで)。
- ▼ 12/1(金)に教会にいのちのことは社の「ゴスペルボックス」(販売車)が来られます。聖書、書籍、グッズ用品等が販売されます。



にれ はみ

2023年11月19日
聖日礼拝
マタイ25:31~46
「最も小さい者たちに」
説教 渡邊貞雄師



ここには私たちには理解できない
「わからない」ことが、幾つかあります。

I、わからないこと/主の再臨の時?

「人の子が栄光を帯びて」(31)とあり、やがてこの世の終わりが来る。主は十字架を前にして、この24章と25章で終末のことを語られた。この世界にはつじつまの合わない、理不尽なことが沢山ある。しかし、神が世界の最後に厳粛で正しい刑罰を備えていると語られた。聖書の神は何もできない神ではなく、再臨の時まで悔い改める者を堪え忍んで待ってられるお方である。ただ私たちには、世の終わりのその日その時がいつなのかを知ることが出来ない。聖書を超えた異端の逸脱する教えからも守られましょう。

II、わからないこと/羊かやぎなのか?

自分が羊と思う時とやぎと思う時があるかも知れない。私たちは間違いなくこのように、神の前で選別される時が来る(32~34)。そして神は「世界の基が据えられた時から準備されたみ国」(34)があると語る。神の備えたみ国とは、なんと準備万端、整えられた場所であるかに驚かされる。

私たちは主イエスの羊ですと告白して、深く頷く信仰に立ち続けよう。罪滅ぼしに善行を積んだと自己申告する者ではなく、羊とやぎの混在する緊迫した現実の中で、主イエスの贖いの恵みで許されている者との確信に立ち続けよう。

III、わからないこと/いつそれをした?

主イエスはニコニコして、羊たち(正しい者)に向かい、私が空腹、渇き、旅人、裸、病気、牢、にいた時と謝意を表した。しかし、羊たちは「いつ…ですか」と、自らの奉仕を記憶していない。

世界が単なる民主主義、法治国家と言うだけでは、平和はやって来ない。やぎの只中でも羊が使命を實踐していく時、花を咲かせ実が結ばれる。主が語られた「わたしの小さな者の一人」(40)への働きが必要なのだ。ところが小さい者ほど、最も見つけにくい。優しい主の御声に聞き続ける者たちだけができる世界なのだ。

「人からしてもらいたいことは、何でもあなたは同じようにしなさい。これが律法と預言者です。」

(マタイ7:12、ルカ6:31)

待降節（アドベント）

聖誕節に備える教会暦の期間でアドベントとも呼ばれ、キリストの初臨と再臨の両方にこの「表れ、来臨」を意味する語（[ラ] Adventus）が使われている。



教会暦の始まりを意味し、また再臨への備えをも含意するこの期間は、歴史的には復活節に備えるレントと共に定着した。東方教会で初めに覚えられるようになり、西方教会ではグレゴリウス1世（590—604年在位）以前の記録はないようである。最初はバプテスマに備える期間としてレントと共に覚えられたと思われ、その長さも6週間とか4週間とかいろいろであった。しかし現在は西

方教会で規定された暦で守られるようになり、聖アンデレ日（11月30日）に最も近い日曜日がアドベント主日、つまり待降節の始まりとされている。

聖誕節そのものの月日に論議もあるが、主の来臨を年ごとに深く覚えるために、早くから備えるこの期間は有益である。



◎11/22 (水) 祈祷会 マタイ26:75
渡邊師 「みことばを思い出そう！」
ここに「イエスのことばを思い出した。」
(75)とある。「思い出す」と「思い巡らす」は、クリスチャン生涯にとって小さくない営み。ペテロはかつて自分は大丈夫と胸を張ったが、イエス様は三回知らないと言うと予告された。ペテロにとってその記憶を呼び覚ます引き金が、朝一番に鳴く鶏の声だった。

聖書のみことばと鶏の鳴く声が入り混じり（引き金、タグづけ）された。この様なみことばを、聖書通読から、歴史の中から、日々の生活から、記憶(思い出)の中から、タグづけしていこう。そうすればもっと思慮や洞察の深い、恵み溢れる豊かな心に変えられていくことでしょう。



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎11/29(水) 禱会 (ZOOM) (PM7:00)
- ◎12/2(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎12/3(日) 楽しい組会 (AM10:00)
- ◎12/3(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈禱会(司)北村姉(説) 頼子師

● 来週礼拝 イザヤ7:1~17

● 主 題 「インマヌエル預言」

定期集会のご案内

- ◇楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇早天祈禱会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇祈禱会 (水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 中川兄
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 中西兄
- ◎ 受 付 北村兄
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ さー来る① 当 日
- ▽ さー来る② 当 日
- ▽ さー来る③ 当 日
- ▽ 昼食当番 な し
- ▽ アツシャー 小坂姉
- ▽ S S 入力 中川姉
- ▽ P P T 操作 中川姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(↑)(プラス)》》》
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



喜びが欲しい人に
喜びをもたらした事で
喜ぶあなたには、
しあわせ者
うこそです。

